



東日本大震災から 12年が経ちます

復興の現状はどうなっているのか？

3月11日は東日本大震災から12年が経ちます。住宅、交通インフラはほぼ復興していますが、福島県では現在も約21000人が避難生活を送っており、約2500人が行方不明になっています。

また、福島第一原発では、廃炉にむけて作業が進められていますが、原発周辺の7市町村が現在も避難指示区域に設定されています。

原発の現状と政府の動き

現在、原発は日本国内で7基が稼働しています。原発から出る「核のゴミ」の最終処分場が決まっていません。問題が山積している中で日本政府は運転期間を40年から60年の延長や2050年までに10基弱新規建設するなどの「GX(グリーン・トランスフォーメーション)基本方針及びGX推進法案」を閣議決定しました。

政府は原発の恐ろしさを忘れたのか！！
12年前の出来事を風化させず
貨物労組青年部は脱原発にむけて声をあげていこう！！

本部資料室No.166
「原発は本当に必要か！」
を皆で読み合わせよう！